SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 1 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第一章 語彙と語彙論 | |
| 本次授课目的与要求  語彙論の研究分野と視点  日本語の語彙の特徴 | | |
| 教学设计思路  先ず中国語の語彙と比べて、日本語の語彙の基本特徴を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  語彙論と文法学の異同  日本語の語彙に対する理論的な理解 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  語彙と語彙論　　　　　　　　25分間  語彙論の研究分野　　　　　　20分間  語彙論の研究の視点　　　　　15分間  日本語の語彙の特徴　　　　　15分間  練習（同時進行）　　　　　　15分間 | | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第一章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第二章を予習すること。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_课程教案

周次2 第2次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第二章 語の計量 | |
| 本次授课目的与要求  日本語の量と語彙調査  基礎語彙と基本語彙 | | |
| 教学设计思路  先ず語彙の計量から、語彙の形成特徴を確認することによって、基礎語彙と基本語彙を説明すると共に、両者の相違を解明するつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  基礎語彙と基本語彙の相違  日本語教育と基本語彙 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  語彙の計量の意味解釈 20分間  基礎語彙に対する解釈 20分間  基本語彙に対する解釈 15分間  日本語教育と基本語彙　　　　 20分間  練習　　　　　　　　　　　　　 15分間 | | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第二章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第三章を予習すること。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_课程教案

周次3 第3次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第三章　単語 | |
| 本次授课目的与要求  単語の定義と認定  単語の成立と性質 | | |
| 教学设计思路  引き続きテキストの内容を説明する一方、単語に関する注意点を中心に、語例の比較を通じて授業を進めるつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  単語の認定に関する基準  単語の性質に対する理解 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  単語の定義と認定の解釈 20分間  単語の成立と性質の解釈 20分間  同音語と同形語の解釈　　　　　　15分間  擬音語・擬態語の解釈　　　　　　20分間  練習（同時進行）　　 15分間 | | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第三章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第四章を予習すること。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 4 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第四章 語の構成 | |
| 本次授课目的与要求  語の構成におけるパターン  語義と音声変化 | | |
| 教学设计思路  先ず構成パターンから、日本語の語の構成特徴を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  構成パターンの認定基準  複合と派生語の異同 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  語基と接辞　　　　　　　　15分間  単純語と合成語　　　　　　30分間  複合語の成分と意味関係　　15分間  合成語の音声変化　　　　　15分間  練習（同時進行）　　 15分間 | | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第四章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第五章を予習すること。尚、第一回過程性テストを実施する。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 ５ 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第五章 語種 | |
| 本次授课目的与要求  単語の出自と起源  語種の夫々の特徴 | | |
| 教学设计思路  日本語の語種は様々で語彙の特徴の一つになることを述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  和語と漢語の認定  借用語の内訳 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  和語　　　　　　　　20分間  漢語　　　　　　　　20分間  外来語　　　　　　　20分間  混種語　　　　　　　15分間  練習（同時進行）　　15分間 | | 根据本课程与线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第五章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第六章を予習すること。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 ６ 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第六章 語彙の位相論 | |
| 本次授课目的与要求  語彙の位相論の位置づけ  位相論に含まれる分野 | | |
| 教学设计思路  中国語の語彙と比べて、語彙の位相論は日本語における語彙の特徴である事を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 | | |
| 本次教学重点与难点  位相論の正しい理解  位相論と日本語の研究 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。  毎回90分間  男性語と女性語　　　　　　　　20分間  階級語・職業語・集団語　　　　20分間  幼児語・老人語・若年層語　　　20分間  方言　　　　　　　　　　　　　15分間  練習（同時進行）　　　　　　 15分間 | | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  授業内容を復習し、第六章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第七章を予習すること。 | | |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 | |